



2023年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月8日

上場会社名 株式会社琉球銀行
コード番号 8399 URL <https://www.ryugin.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 川上 康

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 菊地 毅

TEL 098-866-1212

四半期報告書提出予定日 2022年11月25日

配当支払開始予定日

2022年12月6日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無 (決算説明動画を当行ホームページに掲載予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	29,208	1.2	5,346	11.8	3,716	17.7
2022年3月期中間期	28,864	△0.6	4,782	106.8	3,157	120.0

(注)包括利益 2023年3月期中間期 558百万円 (△84.0%) 2022年3月期中間期 3,481百万円 (97.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期中間期	87.56	87.29
2022年3月期中間期	73.75	73.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	2,994,657	134,863	4.5
2022年3月期	3,064,865	135,018	4.4

(参考)自己資本 2023年3月期中間期 134,702百万円 2022年3月期 134,839百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2023年3月期	—	17.50	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	△1.8	8,000	0.9	5,500	△1.6	129.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(5)中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期中間期	43,108,470 株	2022年3月期	43,108,470 株
② 期末自己株式数	2023年3月期中間期	641,008 株	2022年3月期	690,386 株
③ 期中平均株式数(中間期)	2023年3月期中間期	42,444,989 株	2022年3月期中間期	42,813,519 株

(個別業績の概要)

1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	20,323	4.8	4,755	19.8	3,379	26.2
2022年3月期中間期	19,395	2.7	3,968	171.4	2,677	193.9
	1株当たり中間純利益					
	円 銭					
2023年3月期中間期	79.62					
2022年3月期中間期	62.55					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	
2023年3月期中間期	2,957,101		118,241		4.0	
2022年3月期	3,027,731		118,757		3.9	

(参考)自己資本 2023年3月期中間期 118,081百万円 2022年3月期 118,578百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,400	△3.3	6,700	△4.2	4,800	△7.6	113.16

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

[添付資料の目次]

1. 当中間決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想など将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 中間連結貸借対照表	P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 4
中間連結損益計算書	P. 4
中間連結包括利益計算書	P. 5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 6
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(5) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	P. 8
(6) 追加情報	P. 8
3. 中間財務諸表	P. 10
(1) 中間貸借対照表	P. 10
(2) 中間損益計算書	P. 12
(3) 中間株主資本等変動計算書	P. 13

※2023年3月期中間決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

経常収益は、リース業における売上高が減少したものの、将来のマクロ経済指標の改善により一般貸倒引当金が大
幅戻入になったこと及びカードビジネス関連手数料等の増加により、前年同期比3億44百万円増加の292億8百万
円となりました。

一方、経常費用は、リース業における売上原価のほか、主に銀行単体における営業経費の減少により、前年同期比
2億2千万円減少の238億61百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比5億64百万円増加の53億46百万円となりました。親会社株主に帰属する中間
純利益は、前年同期比5億58百万円増加の37億16百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

財政状態について、当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比702億8百万円減少の2兆9,946億57
百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末比1億55百万円減少の1,348億63百万円となりました。

主要勘定としては、預金等（譲渡性預金を含む）は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による貯蓄性向の高ま
り等により個人預金を中心に増加したことから、前連結会計年度末比828億58百万円増加の2兆6,811億18百万円
となりました。借入金 は日本銀行からの借り入れを9月末に返済したこと等により前連結会計年度末比1,892億59
百万円減少の1,086億12百万円となりました。貸出金は法人向け貸出や住宅ローンの増加により、前連結会計年度
末比36億64百万円増加の1兆8,080億78百万円となりました。有価証券は外国債券の取得により前連結会計年度
末比367億44百万円増加の4,009億23百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月11日公表の通期の連結業績予想に対し、親会社株主に帰属する中間純利益の実績は、進捗率約67%と
なっております。しかしながら、米国を中心とした金利上昇及び足元の急激な円安がもたらす金融市場の動向や、物
価上昇が景気に与える影響を見極める必要があることから、2023年3月期通期の業績予想は変更していません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当中間連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	770,553	653,230
コールローン及び買入手形	-	376
金銭の信託	518	1,408
有価証券	364,179	400,923
貸出金	1,804,414	1,808,078
外国為替	6,208	10,739
リース債権及びリース投資資産	21,510	21,993
その他資産	66,272	64,917
有形固定資産	23,246	24,780
無形固定資産	4,466	4,185
退職給付に係る資産	1,032	1,017
繰延税金資産	5,651	6,619
支払承諾見返	8,283	6,963
貸倒引当金	△11,471	△10,577
資産の部合計	3,064,865	2,994,657
負債の部		
預金	2,587,046	2,669,904
譲渡性預金	11,213	11,214
債券貸借取引受入担保金	-	36,892
借入金	297,872	108,612
外国為替	78	111
その他負債	21,967	22,739
賞与引当金	674	695
役員賞与引当金	12	-
退職給付に係る負債	223	222
役員退職慰労引当金	14	17
睡眠預金払戻損失引当金	22	21
偶発損失引当金	99	91
ポイント引当金	175	177
利息返還損失引当金	215	184
再評価に係る繰延税金負債	1,947	1,944
支払承諾	8,283	6,963
負債の部合計	2,929,846	2,859,794
純資産の部		
資本金	56,967	56,967
資本剰余金	14,220	14,225
利益剰余金	64,252	67,197
自己株式	△575	△534
株主資本合計	134,864	137,856
その他有価証券評価差額金	△775	△3,955
土地再評価差額金	776	804
退職給付に係る調整累計額	△25	△3
その他の包括利益累計額合計	△24	△3,154
新株予約権	179	160
純資産の部合計	135,018	134,863
負債及び純資産の部合計	3,064,865	2,994,657

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	28,864	29,208
資金運用収益	13,920	14,000
(うち貸出金利息)	13,226	12,967
(うち有価証券利息配当金)	571	850
役務取引等収益	5,227	5,663
その他業務収益	8,672	8,073
その他経常収益	1,043	1,470
経常費用	24,081	23,861
資金調達費用	101	253
(うち預金利息)	67	37
役務取引等費用	2,420	2,583
その他業務費用	7,594	7,297
営業経費	13,549	13,386
その他経常費用	415	341
経常利益	4,782	5,346
特別利益	0	0
固定資産処分益	0	0
特別損失	231	47
固定資産処分損	103	42
減損損失	127	4
税金等調整前中間純利益	4,550	5,299
法人税、住民税及び事業税	1,199	1,197
法人税等調整額	193	385
法人税等合計	1,393	1,583
中間純利益	3,157	3,716
親会社株主に帰属する中間純利益	3,157	3,716

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
中間純利益	3,157	3,716
その他の包括利益	323	△3,157
その他有価証券評価差額金	275	△3,180
退職給付に係る調整額	48	22
中間包括利益	3,481	558
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,481	558

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	56,967	14,250	60,004	△170	131,051
会計方針の変更による 累積的影響額			△37		△37
会計方針の変更を反映した 当期首残高	56,967	14,250	59,966	△170	131,013
当中間期変動額					
剰余金の配当			△537		△537
親会社株主に帰属する 中間純利益			3,157		3,157
自己株式の取得				△500	△500
自己株式の処分		△29		96	66
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	-	△29	2,620	△404	2,186
当中間期末残高	56,967	14,220	62,587	△574	133,199

	その他の包括利益累計額				新株 予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地 再評価 差額金	退職給付 に係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	174	751	△380	544	219	131,815
会計方針の変更による 累積的影響額						△37
会計方針の変更を反映した 当期首残高	174	751	△380	544	219	131,778
当中間期変動額						
剰余金の配当						△537
親会社株主に帰属する 中間純利益						3,157
自己株式の取得						△500
自己株式の処分						66
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	275	-	48	323	△40	283
当中間期変動額合計	275	-	48	323	△40	2,469
当中間期末残高	450	751	△332	868	179	134,247

(株)琉球銀行 (8399) 2023年3月期 第2四半期 (中間期) 決算短信

当中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	56,967	14,220	64,252	△575	134,864
当中間期変動額					
剰余金の配当			△742		△742
親会社株主に帰属する 中間純利益			3,716		3,716
土地再評価差額金の取崩			△28		△28
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		5		41	46
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	-	5	2,945	41	2,992
当中間期末残高	56,967	14,225	67,197	△534	137,856

	その他の包括利益累計額				新株 予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地 再評価 差額金	退職給付 に係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	△775	776	△25	△24	179	135,018
当中間期変動額						
剰余金の配当						△742
親会社株主に帰属する 中間純利益						3,716
土地再評価差額金の取崩						△28
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						46
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	△3,180	28	22	△3,129	△18	△3,147
当中間期変動額合計	△3,180	28	22	△3,129	△18	△155
当中間期末残高	△3,955	804	△3	△3,154	160	134,863

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(5) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

これにより投資信託財産について市場価格の有無、重要な解約制限の有無及び基準価額を時価とみなす取扱いの可否等の判定を行い、時価を算定することといたしました。

なお、この変更による中間連結財務諸表に与える影響はありません。

(6) 追加情報

(取得による企業結合)

当行は2022年8月26日の取締役会において、必要な関係当局の認可等が得られることを前提として、株式会社リウコム(以下「旧リウコム」)が会社分割(新設分割)の方法により設立し、IT事業を承継させる新会社(以下「新リウコム」)の株式を100%取得することについて決議し、同日、旧リウコムとの間で株式譲渡契約を締結いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

- | | |
|------------|----------|
| ① 被取得企業の名称 | 株式会社リウコム |
| ② 事業の内容 | IT事業 |

(2) 企業結合を行う主な理由

近時、金融機関や事業会社を取り巻く環境は大きく変化しており、特に、デジタルトランスフォーメーションの進展により、当行グループ、及びグループのお客さまのデジタル戦略推進ニーズは今後ますます多様化・複雑化・高度化していくことが見込まれます。

このような状況のもと、旧リウコムのIT技術力と当行の事業性評価に基づくソリューション提案力を融合することにより、地元企業の経営課題の解決及びIT化の推進に貢献するため、会社分割により旧リウコムのIT事業を承継する新設会社である新リウコムを設立し他業銀行業高度化等会社の認可を取得したうえで、新リウコムを当行の完全子会社とするものです。

(3) 企業結合予定日

2022年12月1日

(当初発表時の予定日より変更しております。当初予定日2022年11月14日)

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

※当行は、旧リウコムのIT事業を承継する新リウコムを以下の手順で完全子会社化する予定です。

<Step 1: 旧リウコムが会社分割(新設分割)により新リウコムを設立>

2022年12月1日を効力発生日として、旧リウコムが会社分割(新設分割)の方法によりIT事業を承継させる新リウコムを設立いたします(必要な関係当局の認可等の取得状況により、効力発生日を延期する可能性がございます)。なお、この時点で、旧リウコムは株式会社RCMアセットマネジメントに商号を変更し、新リウコムの商号を株式会社リウコムとします。

<Step 2: 当行が新リウコムを100%子会社化>

当行は、必要な関係当局の認可等が得られることを前提として、旧リウコムとの間で締結した株式譲渡契約に基づき、新リウコムの株式を100%取得いたします。

- (5) 結合後企業の名称
株式会社リウコム
 - (6) 取得する議決権比率
企業結合日当日に議決権を100%取得いたします。
 - (7) 取得企業を決定するに至る主な根拠
株式取得により議決権を100%保有することになるためであります。
2. 連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間
2022年12月1日から2023年3月31日の予定であります。
3. 被取得企業の取得予定原価及び対価の種類ごとの内容
- (1) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳
普通株式2,000百万円
対価 現金
 - (2) 主要な取得関連費用の内容及び金額
現時点では確定しておりません。
4. 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間
現時点では確定しておりません。
5. 企業結合日に受け入れる資産及び引き受ける負債の額並びにその主な内訳
現時点では確定しておりません。

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する一定の仮定)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について、前連結会計年度の有価証券報告書における記載内容からの重要な変更は行っておりません。

2. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	770,281	653,007
コールローン	-	376
金銭の信託	518	1,408
有価証券	367,133	403,877
貸出金	1,822,200	1,826,613
外国為替	6,208	10,739
その他資産	31,193	28,792
その他の資産	31,193	28,792
有形固定資産	20,295	21,854
無形固定資産	4,310	4,073
前払年金費用	1,473	1,444
繰延税金資産	4,713	5,674
支払承諾見返	7,809	6,577
貸倒引当金	△8,405	△7,338
資産の部合計	3,027,731	2,957,101
負債の部		
預金	2,590,292	2,671,615
譲渡性預金	19,213	19,214
債券貸借取引受入担保金	-	36,892
借入金	280,012	91,059
外国為替	78	111
その他負債	8,449	10,261
未払法人税等	853	1,108
資産除去債務	444	446
その他の負債	7,151	8,706
賞与引当金	615	632
役員賞与引当金	12	-
退職給付引当金	420	436
睡眠預金払戻損失引当金	22	21
偶発損失引当金	99	91
再評価に係る繰延税金負債	1,947	1,944
支払承諾	7,809	6,577
負債の部合計	2,908,974	2,838,860

(単位:百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
資本金	56,967	56,967
資本剰余金	12,882	12,887
資本準備金	12,840	12,840
その他資本剰余金	42	47
利益剰余金	49,304	51,913
利益準備金	3,462	3,611
その他利益剰余金	45,841	48,302
繰越利益剰余金	45,841	48,302
自己株式	△575	△534
株主資本合計	118,579	121,234
その他有価証券評価差額金	△777	△3,958
土地再評価差額金	776	804
評価・換算差額等合計	△1	△3,153
新株予約権	179	160
純資産の部合計	118,757	118,241
負債及び純資産の部合計	3,027,731	2,957,101

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	19,395	20,323
資金運用収益	14,044	14,130
(うち貸出金利息)	13,142	12,889
(うち有価証券利息配当金)	780	1,059
役務取引等収益	4,139	4,515
その他業務収益	266	144
その他経常収益	945	1,533
経常費用	15,427	15,568
資金調達費用	69	220
(うち預金利息)	67	37
役務取引等費用	2,520	2,593
その他業務費用	152	308
営業経費	12,283	12,117
その他経常費用	401	328
経常利益	3,968	4,755
特別利益	-	-
特別損失	231	47
税引前中間純利益	3,736	4,707
法人税、住民税及び事業税	885	926
法人税等調整額	173	402
法人税等合計	1,058	1,328
中間純利益	2,677	3,379

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	56,967	12,840	72	12,912	3,206	42,219	45,426	△170	115,135
会計方針の変更による累積的影響額						△12	△12		△12
会計方針の変更を反映した当期首残高	56,967	12,840	72	12,912	3,206	42,206	45,413	△170	115,123
当中間期変動額									
剰余金の配当					107	△644	△537		△537
中間純利益						2,677	2,677		2,677
自己株式の取得								△500	△500
自己株式の処分			△29	△29				96	66
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)									-
当中間期変動額合計	-	-	△29	△29	107	2,033	2,140	△404	1,706
当中間期末残高	56,967	12,840	42	12,882	3,314	44,240	47,554	△574	116,829

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	171	751	922	219	116,277
会計方針の変更による累積的影響額					△12
会計方針の変更を反映した当期首残高	171	751	922	219	116,265
当中間期変動額					
剰余金の配当					△537
中間純利益					2,677
自己株式の取得					△500
自己株式の処分					66
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	278		278	△40	238
当中間期変動額合計	278	-	278	△40	1,944
当中間期末残高	449	751	1,200	179	118,209

(株)琉球銀行 (8399) 2023年3月期 第2四半期 (中間期) 決算短信

当中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	56,967	12,840	42	12,882	3,462	45,841	49,304	△575	118,579	
当中間期変動額										
剰余金の配当					148	△890	△742		△742	
中間純利益						3,379	3,379		3,379	
自己株式の取得								△0	△0	
自己株式の処分			5	5				41	46	
土地再評価差額金の取崩						△28	△28		△28	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)									-	
当中間期変動額合計	-	-	5	5	148	2,460	2,608	41	2,655	
当中間期末残高	56,967	12,840	47	12,887	3,611	48,302	51,913	△534	121,234	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△777	776	△1	179	118,757
当中間期変動額					
剰余金の配当					△742
中間純利益					3,379
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					46
土地再評価差額金の取崩					△28
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	△3,180	28	△3,152	△18	△3,170
当中間期変動額合計	△3,180	28	△3,152	△18	△515
当中間期末残高	△3,958	804	△3,153	160	118,241